

保育実習受入担当者研修 開催要綱

趣旨 保育実習は、今後の保育を担う人材育成のひとつであり、保育を目指すその後の意識に大きく影響しています。一方、保育実習の指導方法については、実習生に対する指導計画や評価の視点など、保育所間において、さまざまな違いがみられます。

本研修では、保育実習の現状や指導方法等について学ぶことで、自保育所等の課題を認識し、保育実習における指導力の向上を図ることを目的に開催します。

研修のポイント！

保育実習指導ガイドラインをわかりやすく学べます

保育実習指導のガイドラインの目的や内容についてしっかり学べます。これを正しく理解することで、効果的な保育実習指導が実践できるようになります。

実習指導者としての受け入れ方について学べます

実習生が「卒業後はここに就職したい！」と感じられる実習となるよう、実習生に寄り添った受け入れについて考えます。

他の保育所等の取組みを知ることができます

演習や討議を実施することで、保育実習における他園での工夫点やさまざまな取組内容等、役立つ情報を得ることができます。

開催形式

集合

対 象

保育所等において、保育実習の実習指導を行う管理者・指導者・保育者等（予定を含む）

定 員

80名

※申込み多数の場合は、一事業所あたりの受講者数を制限させていただく場合があります。

日程・会場

令和7年 8月22日（金）
札幌市／かでる2．7 8階 820研修室

研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

申込期間

令和7年 6月10日（火）～ 7月 8日（火）

受講可否

令和7年 7月14日（月）までにご連絡します。

プログラム

日程・時間	研修科目	研修内容
9 : 30～10 : 00	受付	研修費用の支払い
10 : 00～10 : 10	オリエンテーション	日程、資料等の確認
10 : 10～11 : 40	講義 1 「人材育成の観点から学ぶ保育実習の進め方」	拡大し続ける保育ニーズに対応するため、保育人材の確保は喫緊の課題です。 保育実習をめぐる諸課題について、改めて考えることで、実習指導者として求められる保育実習の指導内容と進め方を理解します。
11 : 40～12 : 40	休憩・昼食	
12 : 40～14 : 40	講義 2・演習 「保育実習指導ガイドラインの理解と活用法」	全国保育士養成協議会北海道ブロック協議会発行「保育実習指導のガイドライン」の内容を理解し、保育実習指導の内容と指導法（記録・評価・指導等）について学びます。
14 : 40～15 : 00	休憩	
15 : 00～16 : 30	講義 3・討議 1 「保育実習及び実習指導上の工夫や取り組み」	自園の保育実習指導上の工夫点や取り組み内容を受講者間で共有し、実習生の受け入れ体制の構築、養成校と保育所等の協働による職員の資質向上について学びます。
16 : 30	閉講	